

# 令和3年度 丹後地域振興計画推進費 重点事業等

- 丹後地域振興計画で定めた「地域の将来像」の実現に向け各分野の取組を着実に進めるとともに、「子育て環境日本一」や「食の京都」など、オール京都府で取り組む事業を強力に推進。
- 各事業の推進にあたっては、WITH・POSTコロナ社会への対応やコロナ禍によって芽生えた人々の価値観の変化を捉え、新たな手法の活用や仕組みづくりに果敢に挑戦。
- これらの取組については、地域住民や地域事業者、「まちづくり支援法人」へと進化するDMO等と連携し展開。

子育て環境日本一の推進

地域との協働による美しい海づくり

WITH・POSTコロナに対応した周遊観光の推進

食の京都の推進

変化する価値観に対応した新しいくらしの創出

丹後の子育てにやさしい風土づくり推進事業  
(3,000千円)

令和2年8月に設立した「きょうと子育て環境日本一」丹後地域サミットにより、関係機関の協働による子育てにやさしい風土づくりを展開  
また、医療的ケア児の移動支援や子育てにやさしい職場環境づくりなど、子ども・子育てにやさしいまちづくりを推進



丹後の美しい海づくり事業  
(1,500千円)

丹後の美しい海づくりに向け、管内市町や地域団体などと連携し、マリンレジャーの安心・安全確保の取組を推進するとともに、阿蘇海環境づくり協働会議により、阿蘇海環境改善に向けた地域住民への意識啓発を実施



eバイクツーリズム推進事業  
丹後の周遊観光基盤強化事業 (4,500千円)

丹後地域で利用者が増加する「eバイク」や「リモートガイド」を活用し、WITH・POSTコロナ対応した新たな観光コンテンツを造成  
丹後地域の観光資源を生かした周遊観光を鉄道事業者などと連携して実施



「食の京都」丹後いちおし食材ブランディング事業  
(5,000千円)

「食」を目的とした観光誘客を推進するため「食の京都」をキーワードに、地域の「いちおし食材」を活用した新メニューや加工商品の開発を支援し、オンライン活用などによるプロモーションを展開



丹後の新しいくらし創出事業  
(5,000千円)

「チーム丹後」により移住促進を図るとともに、「海の京都DMO」や地域事業者等と連携・協力し、圏域外居住者等が丹後地域の課題解決や地域資源の活用に関わる関係人口を創出



住み続けることができる  
安心・安全な地域づくり

稼ぐ力の強化による産業振興

地域を支える人材の  
確保・育成

丹後地域振興計画

— 安心して「元気」に住み続けることができ、希望が持て夢が実現できる丹後地域 —



# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	水害等避難行動タイムライン作成支援事業		
予算額	1,700千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔目的〕  対象  方法等	<p>1 趣旨</p> <p>災害時に危険な地域の水害等避難行動タイムラインの作成を加速化するとともに、タイムラインを活用するため自主防災組織等の防災リーダーの育成や訓練の実施等を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 水害等避難行動タイムライン作成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイムライン作成を加速化するため、市町と連携し、災害危険地域を有する自主防災組織に防災士等を派遣</li> <li>・タイムラインの円滑な活用のため、市町による防災リーダー向け研修会開催やタイムラインを使用した訓練実施等の取組を支援</li> </ul> <p>(2) 住民への啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災イベント等における住民へのタイムラインや災害危険情報の周知</li> </ul>		
担当課	地域連携・振興部 総務防災課	電話番号	0772-62-4301

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	丹後の子育てにやさしい風土づくり推進事業		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	継続（一部新規）
事業内容  （目的）  対象  方法等	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>令和2年8月に設立した「きょうと子育て環境日本一」丹後地域サミットを核として、子ども・子育てにやさしい地域づくりを推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1)きょうと子育て環境日本一丹後地域サミット開催【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後地域全体で子ども・子育てにやさしい地域づくりを推進する「きょうと子育て環境日本一」丹後地域サミットによる具体的方策検討</li> <li>・育児に役立つ商品等の体験ができる「子育て応援見本市」の開催</li> </ul> <p>(2)住民や団体と連携した子育てにやさしい地域づくりの推進【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て家庭向けおでかけ支援サイト「まもっふ」と連動したマップ作成</li> <li>・子育て支援団体相互の連携を図るための研修会の開催</li> </ul> <p>(3)企業と連携した子育てにやさしい地域づくりの推進【一部新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管内企業が子育てにやさしい職場環境づくりを推進するためのセミナーの開催</li> <li>・小中学生が丹後地域の基幹産業である織物・機械金属業等への理解と関心を深めるための体験学習などの実施</li> </ul> <p>(4)医療的ケア児の移動支援モデル事業の推進【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケアを必要とする子どもの通学等の移動支援体制構築に向け、モデル事業を実施</li> </ul>		
担当課	地域連携・振興部 企画・連携推進課 健康福祉部（丹後保健所）企画調整課 健康福祉部（丹後保健所）福祉課 農林商工部 農商工連携・推進課 織物・機械金属振興センター 丹後教育局 企画教育課	電話番号	0772-62-4300 0772-62-0361 0772-62-4302 0772-62-4315 0772-62-7400 0772-22-2137

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	丹後の美しい海づくり事業		
予算額	1,500千円	新規・継続の別	継続（一部新規）
事業内容  （目的）  対象  方法等	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>丹後の美しい海づくりに向け、管内市町や地域団体などと連携し、マリンレジャーの安心・安全確保の取組を推進するとともに、阿蘇海環境づくり協働会議により、阿蘇海の環境改善に向けた地域住民への意識啓発を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 丹後のマリンレジャー安心・安全推進事業【新規】</p> <p>ア 水上バイクの迷惑行為防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天橋立エリア海面利用ルール（自主規制）の啓発</li> <li>・水上バイクの安全走行のための啓発 （内容）啓発看板の作成・設置 等</li> </ul> <p>【連携団体】：宮津市、天橋立海面利用安全対策協議会</p> <p>イ 海水浴場等の海岸の美化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海水浴場等の海岸の環境美化のため、関係市町、地元自治会と連携した看板の作成・設置</li> </ul> <p>(2) 阿蘇海環境づくり協働事業【継続】</p> <p>ア 阿蘇海の環境改善に向けた啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・阿蘇海環境づくり協働会議による事業の実施 （内容）阿蘇海環境づくり協働会議の開催、海岸清掃 等</li> </ul> <p>イ NPO法人国際ボランティア学生協会（IVUSA）との包括連携協定に基づく取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後地域外の大学生の協力により、阿蘇海の環境改善など地域の課題解決に向けた取組実施 （内容）阿蘇海での牡蠣殻回収、地域での小規模活動 等</li> </ul>		
担当課	地域連携・振興部 総務防災課 企画・連携推進課	電話番号	0772-62-4301 62-4300

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	人と人をつなぐ 丹後魅力の森満喫事業		
予算額	2,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的〕  対象  方法等	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>密になりにくい野外活動の特長を活かし、コロナ禍においても丹後の未来を担う子ども達が安心して自然環境学習ができる環境を整備・提供するとともに、丹後の森・自然を探究している高校生の活動等を支援することで、ふるさと丹後に誇りと愛着を持ち、健康で人間性豊かで社会に貢献できる人材としてはぐくむための取組を推進する。</p> <p>また、丹後地域を訪問される方に丹後のすばらしさを満喫してもらえるよう、既存の資源を整備し、より充実した体験ができる場を提供することで、丹後の森全体の魅力を発信し、集客に繋げていく。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 自然環境学習の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後地域の未来を担う子ども達の自然環境学習の場を整備・提供 (宮津市上宮津地域、京丹後市網野町等)</li> <li>・丹後の森・自然を探究し、外部に発信している高校生や地域の保全活動団体等が主体となる自然観察会等の活動を支援し、活動場所の周辺整備等を実施(宮津市上宮津地域等)</li> </ul> <p>(2) 丹後縦貫林道の利活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入込客の滞留時間を増やすために、林道周辺のビューポイントや体験活動施設への散策歩道の整備を行う。</li> <li>・環境に配慮した移動手段として注目のeバイクやロードバイク向けに、林道沿いに標識を設置する。</li> <li>・巨樹鑑賞スポット等の新たな魅力ポイントを発掘・整備する。</li> </ul>		
担当課	農林商工部森づくり振興課	電話番号	0772-62-4306

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	eバイクツーリズム推進事業		
予算額	1,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的〕  対象  方法等	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>WITHコロナ・POSTコロナ時代に対応した周遊・滞在観光を促進するため、利用者が増加している「eバイク*」の充電ステーション等の充実強化やeバイクを活用した観光コンテンツ造成を担う事業者を支援する。</p> <p style="text-align: center;">*eバイク・スポーツタイプの電動アシスト付自転車</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 周遊観光促進のための充電ステーション機能強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中間支援事業者（(同)海の京都e-Bikes）と連携した充電ステーションの機能強化等（複数メーカーのeバイクに対応する重点（基幹）充電ステーションを整備）</li> <li>　　*参考：R2 充電ステーション8箇所、立ち寄りステーション16箇所整備</li> <li>・ 充電ステーション等を活用した周遊イベントの実施</li> <li>・ 利用履歴等ローカルデータの蓄積及び分析</li> </ul> <p>(2) eバイク観光コンテンツ造成支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ eバイクを活用した観光コンテンツ造成（コース開発、イベント実施等）を行う事業者に対し、eバイク無償貸付及び専門家による伴走支援</li> <li>　　*参考：R2無償貸付事業実施事業者：12事業者</li> </ul> <p>(3) 情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海の京都DMOと連携したプロモーションの展開</li> </ul>		
担当課	地域連携・振興部 企画・連携推進課	電話番号	0772-62-4300

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	丹後の周遊観光基盤強化事業		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	継続（一部新規）
事業内容  （目的）  対象  方法等	<p><b>1 趣旨</b> 令和2年度総務省モデル事業「総務省シェアリングエコノミー活用推進事業」において取り組んだ「リモートガイド」を活用し、WITH・POSTコロナに対応した新たな観光コンテンツを造成するとともに、鉄道事業者などの連携や旬の食材を活用した周遊観光を促進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) WITH・POSTコロナ時代における新たな観光コンテンツの造成支援【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後リモートガイド推進会議（仮称）の設置 〔構成〕総務省モデル事業への参画事業者、海の京都DMO等</li> <li>・リモートガイドを含むオンラインツールを活用したモデル事業を実施</li> <li>・リモートガイド体験会、リモートガイド養成講習会の開催</li> </ul> <p>(2) 「中丹、丹後、但馬」3地域が連携した誘客キャンペーン等の実施【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR西日本や京都丹後鉄道、兵庫県と連携した3地域を巡る「近畿のキタだよ、北近畿キャンペーン」の展開</li> <li>・兵庫県但馬県民局と連携した城崎温泉－京丹後－天橋立間を運行する「うみやまむすび」（※）の利用促進PRの実施</li> </ul> <p>※ 観光列車「うみやまむすび」 城崎温泉－京丹後－天橋立間流動創出の更なる強化を図るため、夏休み期間を中心に、車内特典やイベントを付加した観光列車をJR西日本が運行 （昨年度：臨時快速列車「城崎天橋立ダイレクト」として運行）</p> <p>(3) 「海の京都DMO」と連携した「食」をテーマにした新たな魅力創出【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元食材（水産物、農産物）を使ったメニューを提供する「旬の食材提供店」を掘り起こし</li> <li>・「旬の食材」「提供店」を統一的に発信</li> </ul>		
担当課	地域連携・振興部 企画・連携推進課 農林商工部 農商工連携・推進課	電話番号	0772-62-4300 0772-62-4304



# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	「食の京都」丹後いちおし食材ブランディング事業		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔目的〕  対象  方法等	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>丹後の「食」の魅力による新たな観光客の取り込みや地元産食材の消費拡大のため、料理人や農林漁業者等のネットワークを活用し、いちおし食材の磨き上げや地域食材を活かした新メニュー開発などに取り組む事業者等を支援するとともに、オンラインの活用等によるプロモーションを展開する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) いちおし食材ディスカバリー事業 地域の魅力ある食材を使った、新メニュー・加工品開発・既存メニュー等のブラッシュアップを支援</p> <p>(2) いちおし食材プロモーション事業 いちおし食材を活用して開発したメニューや新たな加工商品を、オンラインの活用やイベント等により魅力を発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産者&amp;実需者を繋ぐ「美味しい丹後野菜&amp;フルーツ」生産現場ツアー</li> <li>・「丹後野菜&amp;フルーツ」インターネット販売ツールの充実</li> <li>・旬の食材提供店&amp;丹後地域農産物直売所スタンプラリー</li> <li>・丹後いちおし食材フェア（大丸、高島屋など） など</li> </ul>		
担当課	農林商工部農商工連携・推進課	電話番号	0772-62-4315

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	丹後の農産物流通改革事業		
予算額	1,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的  対象  方法等	<p>1 趣旨</p> <p>運送会社と連携した定期便（混載便）の運行やICT技術等を活用した効率の良い農産物の集配システムを構築し、丹後産農産物の流通コストの低減を図り、距離ハンデを克服し、丹後農産物のブランド力や農業者の所得向上を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>新たな農産物出荷の仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな農産物出荷にかかる広報活動（農業者、運送会社、道の駅等出荷場所提供元）</li> <li>・効率的な農産物出荷のための環境整備（出荷に係るアプリ改良、出荷段ボール作成、パレットリース等）</li> <li>・京阪神全体（京都・大阪・神戸）への販路拡大</li> </ul> <p style="text-align: center;">新たな丹後地域農産物流通イメージ</p> <p>農産物注文調整 (ICT利用)</p> <p>丹後地域</p> <p>丹後王国フルーツ</p> <p>京都(京阪神)</p> <p>農産物注文 (ICT利用)</p> <p>百貨店</p> <p>スーパー</p> <p>ホテル</p> <p>企業</p> <p>企業</p> <p>運送会社</p> <p>運送会社の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・百貨店等への農産物の配送</li> <li>・丹後産農産物の販路開拓</li> </ul> <p>京都(京阪神)～京丹後市 (既存定期便)</p> <p>※丹後からの空便を利用(既存便)</p>		
担当室	農林商工部 農商工連携・推進課	電話番号	0772-62-4315

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	丹後の地域資源活用・事業化プロジェクト		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔 目的 〕  〔 対象 〕  〔 方法等 〕	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>丹後地域は、水稻を中心として、砂丘地や国営開発農地を利用したナシ・ブドウ・桃など府内屈指の果樹の生産地であり、京みず菜などブランド野菜やキャベツなどの加工野菜が栽培されている農業の盛んな地域であり、また、「丹後ちりめん」など伝統産業が息づく地域資源が豊富な地域である。</p> <p>これら豊富な地域資源を活用して、商品開発や販路開拓などを行う地域内外の企業への支援を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>丹後地域の資源を使った商品開発、試作、販路開拓、プロモーション、企業誘致など企業と丹後地域の地域資源（農産物、丹後ちりめん等）を繋ぐ取組を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業連携：               <ul style="list-style-type: none"> <li>試験栽培等に係る費用を支援</li> </ul> </li> <li>・ 商品開発、商品試作：               <ul style="list-style-type: none"> <li>丹後産農産物・果樹を活用した加工品や丹後ちりめんを活用したPR商品の開発支援</li> </ul> </li> <li>・ 販路開拓、プロモーション：               <ul style="list-style-type: none"> <li>旅館・ホテル・飲食店へ利用いただけるよう、PR経費の支援</li> </ul> </li> </ul>		
担当課	農林商工部農商工連携・推進課	電話番号	0772-62-4315

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	丹後の新しい暮らし創出事業		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続（一部新規）
事業内容  （目的）  （対象）  （方法等）	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>「チーム丹後」により移住促進を図るとともに、「海の京都DMO」や地域事業者等と連携・協力し、圏域外居住者等が丹後地域の課題解決や地域資源の活用に関わる関係人口の創出を進める。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) チーム丹後移住サポート事業【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「チーム丹後」（※1）による移住者情報、就業・研修情報、空き家情報の情報共有</li> <li>・地域の移住者受入体制強化を目的としたスキルアップ研修</li> <li>・地域提案書の作成</li> <li>・webによる移住セミナー、交流ツアーの開催</li> </ul> <p>(2) 関係人口が支える持続可能な地域創生事業【一部新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管内の法人、団体、事業者等が主体的に取り組む「関係人口創出プログラム」（※2）を公募、実施</li> <li>・「関係人口創出プログラム」のうち、継続的に取り組むことにより、さらなる成果が期待できるプログラムをモデル事業として実施</li> <li>・海の京都DMOの持つオウンドメディア等により実施事業を情報発信</li> </ul> <p>(3) 「Local Venture College in Tangoセカンドステージ」事業【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度に試行的実施の「Local Venture College in Tango」（※3）の本格実施</li> </ul> <p>※1 チーム丹後：市町や農林水産業関連団体、京都移住コンシェルジュなどの移住・就労支援団体等で構成</p> <p>※2 関係人口創出プログラム：圏域外の企業等を丹後管内に招いて実施する事業を公募し、関係人口の創出に寄与するものを提案者と振興局との共同事業として実施するプログラム</p> <p>※3 Local Venture College in Tango：丹後地域での事業プロジェクト立ち上げや起業に関心のある若者を対象に、地域で起業等の実績を持つ事業者による講演及び事業プラン相談を実施する短期プログラム</p>		
担当課	地域連携・振興部 企画・連携推進課 農林商工部 地域づくり振興課	電話番号	0772-62-4300 0772-62-4316

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	丹後の新しい暮らし創出事業（チーム丹後移住サポート事業）		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的〕  対象  方法等	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>「チーム丹後」（丹後移住・定住推進会議）により移住・定住に係る情報共有を進め、各市町とともにワンストップ対応を行うとともに、移住のきっかけづくりのため、移住セミナーや移住に向けての体感交流ツアーを開催する。また、移住者受入地域の受入体制を強化するためにスキルアップ研修や地域提案書づくりを行う。</p> <p>※チーム丹後：市町や農林水産業関連団体、京都移住コンシェルジュなどの移住・就労支援団体等で構成</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>（1）移住・定住に係る受入れ・発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「チーム丹後」による移住者情報、就業・研修情報、空き家情報などの情報共有</li> <li>・地域の移住者受入体制強化を目的としたスキルアップ研修</li> <li>・地域提案書の作成</li> </ul> <p>（2）丹後移住体感・交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先輩移住者の声が聴けるweb移住セミナーの開催</li> <li>・遠くに居ながら丹後を体感するweb交流ツアーの開催</li> <li>・webセミナー、ツアーをきっかけとした現地交流会の開催</li> </ul>		
担当課	農林商工部 地域づくり振興課	電話番号	0772-62-4316

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	丹後の新しい暮らし創出事業（関係人口が支える持続可能な地域創生事業）		
予算額	3,500千円	新規・継続の別	継続（一部新規）
事業内容  （目的）  対象  方法等	<p><b>1 趣旨</b> 地域事業者等と連携・協力した関係人口創出事業を実施し、圏域外居住者等が丹後地域の課題解決や地域資源の活用に関わりやすくするための仕組みづくりを、新たに地域づくりを支える「まちづくり支援法人」へと進化する「海の京都DMO」と連携して展開する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 「関係人口創出プログラム」（※）の実施【継続】 管内の法人、団体、事業者等が主体的に取り組む「関係人口創出プログラム」を公募して実施するとともに「海の京都DMO」の持つオウンドメディア等を利用し情報発信</p> <p>(2) 「関係人口創出プログラム」と連動したモデル事業【新規】 地域事業者等の提案に基づき実施した「関係人口創出プログラム」のうち、継続的に取り組むことにより、さらなる成果が期待できるプログラムを「関係人口モデル事業」として実施。</p> <p>&lt;モデル事業例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティツーリズムの推進にかかるツアー造成（Local Wisdom Tour in TANGO）【令和2年度関係人口創出プログラム採択事業】</li> </ul> <p>※関係人口創出プログラム 圏域外の企業等を丹後管内に招いて実施する事業を公募し、関係人口の創出に寄与するものを提案者と振興局との共同事業として実施するプログラム</p>		
担当課	地域連携・振興部 企画・連携推進課	電話番号	0772-62-4300

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	丹後の新しい暮らし創出事業 (「Local Venture College in Tangoセカンドステージ」事業)		
予算額	500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  (目的)  対象  方法等	<p><b>1 趣旨</b> 丹後地域での事業プロジェクトの立ち上げや起業に関心のある大学生等の若者が、地域資源を活かした事業化に向けた取組を実施することを通じ、関係人口として、この地域と継続的に関わりやすい仕組みづくりを進める。</p> <p><b>2 事業概要</b> 令和2年度に試行実施した「Local Venture College in Tango」(※)の本格実施を行う。</p> <p>○実施時期 6月～9月(予定)</p> <p>○対象者 20～30代の大学生、社会人等</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で起業した事業者等による講演</li> <li>・講師やメンターによる参加者の事業プランに対する助言</li> <li>・事業プランの発表会</li> </ul> <p>○新たな取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者が行う起業塾とのカリキュラムの連携</li> <li>・令和2年度Local Venture College in Tango参加者をメンターとした関係づくり</li> </ul> <p>※Local Venture College in Tango 丹後地域での事業プロジェクト立ち上げや起業に関心のある若者を対象として、地域で起業等の実績を持つ事業者による講演及び事業プラン相談を実施する短期プログラム</p>		
担当課	地域連携・振興部 企画・連携推進課	電話番号	0772-62-4300

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	明日の丹後の人材育成・確保事業		
予算額	1,300千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的〕  〔対象〕  〔方法等〕	<p><b>1 趣旨</b>            地域企業・事業所の人材確保に向けた取組支援のため、商工団体等関係機関と連携し、WITHコロナ・POSTコロナに対応した企業の人材確保力を強化するとともに、地元就職やUIJターン希望者とのマッチング等の機会を創出する。            また、地域の子ども達が丹後地域の基幹産業である織物・機械金属業等への理解と関心を深める取組を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 企業向け実践型採用活動セミナーの開催            ・企業説明会や面接等で役立つ手法、オンライン化に必要なノウハウを習得できる実践セミナーの開催</p> <p>(2) 企業の人材確保のための機会創出            ・大学と連携したUIJターン説明会や、丹後管内企業による大学での企業説明会の開催            ・管内高校生を対象にした地元産業・企業紹介セミナーの開催</p> <p>(3) ものづくり体験イベントの開催            ・小中学生が夏休みなどに基幹産業の織物・機械金属業などのものづくり産業に触れる、体験イベントの開催</p>		
担当室	農林商工部農商工連携・推進課 織物・機械金属振興センター	電話番号	0772-62-4304 0772-62-7400



# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	丹後塾政策ベンチャー事業		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的〕  対象  方法等〕	<p><b>1 趣旨</b> 民間事業者や市町と連携し、事業の着想、企画、立案までの一連の流れを学び、事業化に向けた実践する機会を創出することにより、官民連携による地方創生の促進を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 事業立案に向けたノウハウの習得 民間事業者や行政職員等を対象に、事業立案に必要なノウハウの習得を図るためのセミナーを開催</p> <p>(2) 試行事業の実施及び効果検証 (1)の参加者等を対象に事業案を募集し、関係者による政策グループを設置するとともに、試行事業の実施や効果検証等を通じて、官民連携による新規事業の創出につなげる。</p> <p>&lt;プロセス(予定)&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 提案募集、政策グループの設置</li> <li>2 仮設のブラッシュアップに向けたリサーチ</li> <li>3 不特定多数の民間事業者を集めた座談会イベント又はワークショップ</li> <li>4 座談会又はワークショップ参加者を巻き込んだ仮説検証</li> <li>5 関係者と連携した試行事業の実施</li> <li>6 事業対象者へのリサーチ</li> <li>7 報告会の実施</li> </ol>		
担当課	地域連携・振興部 企画・連携推進課	電話番号	0772-62-4300

# 令和3年度 地域振興計画推進費事業説明

京都府丹後広域振興局

事業名	地域振興計画推進事業		
予算額	800千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的〕  〔対象〕  〔方法等〕	<p>1 趣旨</p> <p>多様な主体との連携のもとで「丹後地域振興計画」を推進するため、地域で活躍する実践者や有識者、NPO関係者などから多様な意見をいただく機会を設けるとともに、局事業の広報、周知を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 丹後地域振興計画の推進・広報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後地域戦略会議の開催</li> <li>・丹後地域振興計画に基づく局事業の広報</li> </ul> <p>(2) NPO団体等協働促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政職員や地域活動に関わる住民等が、地域団体の活動現場に出向き、意見交換等を行う「おとなの社会見学」の開催 など</li> </ul>		
担当課	地域連携・振興部 企画・連携推進課	電話番号	0772-62-4300